

二、教育研究上の基本組織に関すること

現状の説明

現在、本学は4学科および1専攻科を擁している。その設置経緯を簡単に説明し、本章末尾に本学の教育研究上の基本組織を図示する。

設置学科

■ ファッション総合学科

昭和33年1月に「被服科」という名称で設置認可される。同年（昭和33年）4月に短期大学開設時に設置。その後、平成15年に「被服学科」に名称変更。平成20年4月に現名称「ファッション総合学科」に名称変更。

※平成15年7月に短期大学基準協会により地域総合科学科に認定される。

■ 食物栄養学科

昭和37年12月に「家政科」設置認可。昭和38年4月、「家政科」設置。昭和43年3月に厚生大臣より家政科に栄養士養成施設の指定を受ける。同年（昭和43年）4月、「家政科」を生活科学・秘書・栄養士の3課程に専攻分離、「家政科栄養士専攻（栄養士コース）」となる。昭和61年4月、「家政科食物栄養専攻（食物栄養コース）」に名称変更。平成15年4月、改組転換を機に家政科から分離独立し、現名称の「食物栄養学科」となる。

■ 保育学科

昭和40年1月に「保育科」設置認可。同年（昭和40年）3月、文部大臣より教員免許状（幼稚園教諭二級普通：（現）二種）の所要資格課程認定を受ける。同年（昭和40年）4月設置。昭和41年3月厚生大臣より保母（現：保育士）を養成する学校の指定を受ける。平成15年4月、「保育学科」に名称変更。

■ ライフプランニング総合学科

平成14年5月、家政科家政専攻、秘書科、国際教養科を改組転換し、「ライフプランニング総合学科」を設置認可。平成15年4月設置。

※平成14年7月に短期大学基準協会より地域総合科学科に認定される。

設置専攻科

■ テクニカル専攻科

平成22年4月設置。短期大学および専門学校のファッション系学科2年課程を卒業した者が対象。1年課程。

■ 香蘭女子短期大学の教育研究の基本組織図

